

総合的な学習の時間「京都の魅力を発信しよう」指導案

指導者 京都市立第四錦林小学校 兼田 亮平

1 日 時 令和5年11月17日(金) 第2校時(9:40~10:25)

2 学年・組 第6学年1組(21名)

3 単元名 「京都の魅力を発信しよう」

4 単元の目標

京都で昔から大切にされてきた場所や生活様式、ならびに現代まで続く様々な文化や産業の様子について見学して取材したり書籍やインターネットを活用して調べたりすること、自分たちの考えを提案する等の活動を通して、世界中から人をひきつける「京都の魅力に」に気付き、地域の魅力やそれらを守り伝えることについて考えるとともに、自分を育んだ土地への愛着とより魅力的な街へ発展できるように、生かしていくことができる。

5 内容と単元の評価規準

【探究課題】京都の魅力や歴史と関わる人々の思いや願い(地域の活性化)				
育成を目指す資質・能力	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
		地域には、歴史や伝統があることやそこに携わっている人々の思いや願いがあることを知り、受け継がれていくことの大切さやこれから自分たちが創っていくことの大事さに気付くことができる。	地域の魅力について調査や体験から情報を集め、その情報を基に、比較するなどしながら整理・分析し、そこから練り上げた自分の考えをまとめ、発信することができる。	地域の歴史的背景や地域に携わっている人の思いや願いを自分なりに受け止め、地域と自分がどのように関わっていくかをこれからの生活の中で考え、実践しようとする。
単元の評価規準	観点 過程	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	発見過程／追究過程	<ul style="list-style-type: none"> 京都には歴史や伝統があることやそれらに携わる人々が存在することを知り、一つ一つの建物や行事などの存在意義について気付いている。 地域の歴史や伝統を大切に守ったり、新たな視点で魅力を創出したりしている人々の思いや願いが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー活動から京都の魅力について考え、課題を設定している。 専門家の話をめあてをもって聞き、地域の魅力について考えている。 集めた情報を整理し、必要な視点を見つけ、地域の魅力を自分なりに表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族や街の人の話から京都の魅力についての自分の考えを見つめ直している。 地域の魅力を調べる計画や活動を友達と協力して行い、疑問や課題を解決している。
	提案過程／熟成過程／表現過程	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的建造物や自然、人々の思いや願いなど、京都の魅力に気付いている。 歴史や伝統などが受け継がれたり、新たな視点で魅力を創出したりしていく大切さを理解している。 地域の魅力に興味をもってもらうための効果的な内容や表現、メディアの選択の仕方が分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力や自分のお気に入りなどを探している。 専門家や大人、友達のアドバイスを基に、自分の提案の改善点を整理・分析している。 地域の魅力について分かりやすく伝える方法を考え、自分なりの根拠を基に、写真や言葉で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門家や大人、友だちのアドバイスを進んで聞き、さらに良い提案にしようとしたり、表現内容や表現手段を見直したりしている。 地域の活性化を願い、行事やイベントなどに自ら参加するなど、自分にできることを探し、実践しようとしている。

探究の過程	学習の流れ	協働的な学び
<p>発見課題</p> <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p>	<p>なぜ、多くの人たちが京都に来るのだろう。 何か、魅力的なことがあるから京都に来るのだろう。</p> <p>京都の魅力とは何だろう（5H）</p> <p>「京都の好きなところ」をインタビューで調べよう。 家族や親せきに尋ねてみよう 外国からの観光客に尋ねてみよう</p> <p>京都の魅力について考えよう。 歴史的建造物 世界遺産 歴史の舞台 伝統的なものや食</p> <p>大学の街 ラーメン パン・喫茶店 日本初のものが意外と多い</p> <p>京都は歴史を感じられる場所や豊かな文化が体験できるなど、古くから続く「伝統あるもの」が魅力。それ以外にも大学生が人口の1割もいるなど、想像していたものと違う魅力もあるようだ。一つ一つの魅力を深く調べたいな。</p>	<p>○考えを広げる時やインタビュー結果をまとめるときには思考ツールで整理し、思考の過程を共有する。</p>
<p>追究課題</p> <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p> <p>まとめ・表現</p>	<p>京都の魅力を探ろう。（10H）</p> <p>課題に応じた方法で調べよう。 インタビュー取材をする 出前教室・伝統産業について</p> <p>インターネットで調べる 体験する 見学する 京都伝統産業ミュージアム見学</p> <p>パンフレットや書籍で調べる 京都御所見学 西陣織会館見学</p> <p>分かったことをもとに「京都の魅力」を考えよう 大学がたくさんあり、ノーベル賞受賞者も何人もいることがすごいと思う。 和菓子や西陣織などが人気だ</p> <p>同じ伝統産業でも、製品の魅力やそれを作る職人さんの技術、守り伝えようとする思いなど、人によって感じる魅力は様々だ。 お寺や神社の一つ一つが歴史的な価値を持っていたり、歴史的なできごとの舞台になっていたりが魅力だ。</p> <p>京都の魅力はたくさんあることが分かった。様々な角度のテーマで魅力を見つけることができるし、一つのテーマの中にもいくつかの切り口がある。魅力を感じる場所に、もっと行きたいし、食べたり体験したりしたい。そして魅力を伝えたい。</p>	<p>○実際に見学したりインタビューしたりする。</p> <p>○分担して調べたことをもとに情報を整理する。</p>
<p>提案課題</p> <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p> <p>まとめ・表現</p>	<p>京都の魅力を伝えよう（6H）</p> <p>京都の魅力を伝え方を考えよう 伝える相手 伝えたい内容 実際に魅力的な場所に行ってみてほしい。</p> <p>魅力が伝わる「モデルコース」を作ろう。 自分たちが調べて気づいた魅力が伝わるコースを作ろう。</p> <p>伝えたい魅力のテーマを決めて、コースづくりをしよう。 条件に沿って内容を精選する</p> <p>実際に回ることができるのか、どんなものが見られるのかさらに調べよう。</p> <p>自分たちが調べて気づいた魅力が感じられるモデルコースができた。実際に行ってみよう。</p>	<p>○国語「みんなで楽しく過ごすために」と関わって、目的や条件に沿った話し合いができるようにする。</p>
<p>熟成課題</p> <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p> <p>まとめ・表現</p>	<p>魅力をより深く伝える方法はないかな（8H）</p> <p>詳しい人からアドバイスをもらおう 出前教室・これからの京都観光 自分たちの考えたコースやテーマをよりよくするアドバイスをもらった</p> <p>コースのリーフレットを作って情報を発信しよう。 市内巡りで訪れた時に、取材をしたい。 インターネットを活用して、他の小学生にも伝えたい。</p> <p>学校行事「市内巡り」で、自分たちが作ったコースを実際に訪れて検証する。</p> <p>リーフレットに掲載する情報を整理しよう 今まで調べたことから、情報を精選しよう。 現地を訪れた感想や、そこで撮影した写真なども掲載したい。</p> <p>伝えたいことがはっきりした。この魅力がしっかりと伝わるように、まとめよう。</p>	<p>○GIGA端末を活用して、共同編集する。（NHK for school「しまった」の視聴・活用）</p> <p>※学校行事「市内巡り」と関連付ける</p>
<p>表現課題</p> <p>情報の収集</p> <p>整理・分析</p> <p>まとめ・表現</p>	<p>京都の魅力を発信しよう。（4H）</p> <p>モデルコースとリーフレットを友だちと交流しよう。 思いをもって より分かりやすく伝えるために 相手意識</p> <p>京都の伝統や文化を守り伝えていくことは、私たちにとても大切なことだ。 相手意識をもって伝えることの大切さに気づいた。 京都の魅力を知り、他の国や地域の魅力も知りたいと思うようになった。</p>	<p>○作成したリーフレットは学校内で自由に手に取れるようにする。また、感想はFormsのアンケート機能を活用して集める。</p> <p>○学習を振り返り自分たちの成長を感じる。</p>

7 本時について

(1) 目標 京都の魅力を分かりやすく伝えるために、調べた情報を精選して表現している。

(2) 展開

○学習活動 ・児童の反応	◇支援 *留意点 ㊦個別支援
<p>1. 本時の学習のめあてと活動内容を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">「京都の魅力」が伝わるように情報を選び書くことを決めよう</div> <p>2. リーフレットに書く記事の内容を選ぶ。</p> <p>○自分が調べてきたことを付せんに書出し、目的と条件に沿って掲載する情報を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市動物園の魅力は、たくさんの生き物が見られる、生き物とふれあえること、学べること、子どもが楽しめること、歴史があること、周辺施設が充実していることだと思う。見たり触れ合えたりする動物については写真とキャプションで伝えよう。子どもたちはそれを見て行きたくなるはずだ。学べる事を中心に記事を書くころ。きっと、親たちは子どもを連れて行きたくなるはずだ。 <p>3. リーフレットに書きたい内容を交流する。</p> <p>○決めた情報と選んだ理由を話し、助言しあう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいな写真と言葉を使って、紅葉の美しさを伝えることにした。 ・清水寺の舞台を支える柱に一本も釘を使っていないことは、見るだけではわからないすごいところだから、記事に書くことにした。 <p>4. 振り返りをする。</p> <p>○伝える相手や紙面の大きさを意識して情報を選べたかをふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの情報があって迷ったけど、条件や目的を意識することで情報を選ぶことができた。 	<p>*前時までにリーフレットの割り付けを決めておく。</p> <p>◇京都市動物園を例にして情報の決め方を演示することで、学習の見通しを持てるようにする。</p> <p>*伝える相手と紙面の大きさを意識して、情報を選ぶことが大切であることを確認する。</p> <p>*付箋紙とロイロノートを選べるようにする。</p> <p>㊦何を書いたらよいか決められない児童には、市内巡りで自分が感じたことを中心にして書くことよいかを伝えることで、書くきっかけをつかめるようにする。</p> <p>* どうしてその情報を選んだのか、理由を話すように指示する。</p> <p>*書き出した付箋を見て、他に書いた方がよいものがあれば助言するように指示する。</p> <p>*話し合いが終わったグループから、見出しを考え、共同編集で進めていく。</p> <p>*事前に視聴した「しまった」を思い出して、共同編集の方法を確認する。</p>

(3) 評価

【思・判・表】	地域の魅力について分かりやすく伝える方法を考え、自分なりの根拠を基に、写真や言葉で表現しようとしている。
「おおむね満足できる」状況と判断できる「リーフレット・発言」	
自分が調べたり感じたりした「京都の魅力」の中から、伝える相手や紙面の大きさに合わせて情報を選び、写真や言葉で表現している。	

(4) 板書計画

京都の魅力を発信しよう

めあて「京都の魅力」が伝わるように**情報を選び**書くことをきめよう

伝える相手
四錦の大人・子ども

紙面の大きさ
小見出しと本文
写真とキャプション

【活動内容】

- ① リーフレットに書く
情報を選ぶ 【個人】
- ② 情報を選んだ理由を交流
アドバイス 【グループ】

早G 見出しを考える (共同編集)

ICT活用 (大型テレビ)

動物園の魅力について考えた
マンダラート
(ロイロノートの画面)

8 本時でつきたい情報活用能力

思考スキル	情報を取り出す際にシンキングツールなどを用いて比較したり、関連付けたりして再構成し、活用しやすいように情報を整理する。	活用場面
--------------	---	-------------

本単元は、今までに身に着けた情報活用能力を発揮する構成となっている。課題を発見する過程では、インタビューで取材をすること、取材で集めた情報を整理分析して「京都の魅力とは何か」について考えた。課題を追求する場面では見学などの直接取材に加え、書籍やインターネットを活用して情報を集めてきた。集めた情報を友だちに共有するためにまとめ表現する活動を行った。そして提案課題では「実際に足を運び、見て、触って、京都の魅力を感じてほしい」という児童の願いが実現できるツアー作りと魅力を伝えるリーフレット制作という方法で「京都の魅力」を伝えることにしている。完成したリーフレットは12月の個人相談会に合わせて本校の保護者に公開され、アンケート機能を活用して参加してくれた人からのフィードバックを受け取れるように計画している。

本時は、リーフレット制作の構想づくりと情報を選択する過程にあたる。児童の心の中には、追求する過程で気づき感じたたくさんの魅力があるはずだ。それらの魅力の中から「伝える相手」や「伝えるメディア」に合わせて情報を精選できる力をつけていきたい。国語科「鳥獣戯画を読む／日本文化を発信しよう」で学習した読み手を引き付けて納得させる工夫も生かして、魅力が伝わるリーフレットが完成することを期待している。本単元の学習を通して「情報の伝え方やその内容と表現を、情報の受け手に合わせて工夫する」ことが大切であることを感じられるようにしたい。